

3年次で「筑波大学見学会」を実施しました。

9月26日（月）、3年次（中3）で、「筑波大学見学会」実施しました。キャリア教育の充実を図るべく、最も身近な総合大学である筑波大学を見学する機会を持つことは、一人一人がより真剣に自分の進路や将来について考える一助になると思われます。

今回のプログラムは、①大学紹介 ②講演会（腰塚武志名誉教授） ③大学内の研究センターの見学 ④ミニ講義（数理解析系化学域 坂口綾准教授）でした。

生徒たちが「R80（アールエイティー）」（HPトップページの「AL宝箱」参照）を使って振り返りを書いていましたので、一部紹介します。2文で接続詞を上手に使っていますね！

- ◆大学は自分のやりたいと思ったことを深めて将来につなげていくための**学力**を身につける場所だと分かった。**だから**、自分が本当に好きなことを見つけ**大学選び**をしていきたい。
- ◆この大学見学をする前は、大学での授業、生活、研究は自分の中で**漠然**としたものだった。**しかし**、今回の大学見学を通して、大学に**入学後の様子**がよく分かった。
- ◆私は腰塚名誉教授の「**人間の力は総合力！**」という言葉に心を打たれた。**だから**、これからも周囲の人々や、その人たちとの**繋がりを大切に**していこうと思う。
- ◆最初は、大学の講義は難しく**中学生**には理解できないと思っていた。**しかし**、教授が分かりやすく説明してくれたので、集中して聞いたら**理解**できて、内容も興味深かった。
- ◆大学では、**文理**に拘わらずに様々な視点から学ぶことが必要だと思った。**なぜなら**、どの分野の研究も、その分野単体で考えるのではなく、**様々な要素**を含んでいるからである。



◆本校では、私が考案した「R80」がいろいろな場面で使われています。嬉しいことです(^_^)。